

駿府浪漫バスの今後のあり方について

1 趣旨

主に観光客の利便性向上のために運行している「駿府浪漫バス」の今後のあり方について報告する。

2 駿府浪漫バスの概要

運行日時：毎日静岡駅発 10 時から 16 時

運行便数：平日 7 便（60 分毎）、土日祝 13 便（30 分毎）

運賃：1 回あたり大人 210 円、こども 110 円

運行経路：別紙のとおり

業務形態：しずてつジャストライン(株)へ運行委託（R 6：24, 189 千円）

経緯：2000 年 大河ドラマと静岡葵博に合わせて運行を開始

2017 年 安東循環（民間営業路線）の休止

2019 年 ルート変更（安東循環の走行ルートを補完）

※2013 年、2016 年、2017 年に減便を実施

3 現状

- ・安東循環を補完する形でルート変更を行った 2019 年以降、コロナ禍も重なり利用人数が低迷している。また、変更後のルートは観光客の利便性が低く、観光目的での利用は 2 割に留まり、生活路線の性格を強めている。
- ・近年は、燃料費や人件費の上昇を受けて、運行経費が年々増額している。
- ・観光客の利用拡大については、駿府城公園や静岡浅間神社には既存路線（中原池ヶ谷線：概ね 30 分毎、所要 10 分、220 円）でより便利にアクセスでき、「駿府浪漫バス」に優位性が無く、改善の効果は限定的である。
- ・観光客目線での運行方法の改善は、日常利用する地域住民の利便性を損ねるため、8 割を占める日常利用者の利用が減少すると収支を悪化させる恐れもある。（例：運行ルートの変更、平日の運行本数の縮小）

4 今後の方針

- ・観光目的を主とするバス運行は令和 6 年度をもって終了する。
- ・令和 7 年 4 月以降は、交通政策課に所管を移し、同年 9 月末までは現状と同じルート、時間でバスを運行する。
- ・令和 7 年 10 月以降の運行については、交通政策課において、生活路線としてのあり方を検討する。